

フロスト×ニクソン (2008)

FROST/NIXON

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記 サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 122分

初公開日 2009/03/28

公開情報 東宝東和

【キャッチコピー】

楽園か荒野か――

人生を賭けた闘いが始まった！

【解説】

ウォーターゲート事件で辞任に追い込まれ、その後罪を認めることなく沈黙を守り通したニクソン元米国大統領。しかし辞任から3年後の77年、一人の英国人司会者デビッド・フロストが彼の単独TVインタビューを敢行する。本作は全米中が注視したこの伝説のTVインタビューをテーマに、その舞台裏で繰り広げられた両者のプレーンを巻き込んでの熾烈な駆け引きと緊迫のトーク・バトルの模様を、名匠ロン・ハワード監督がスリリングに描き出した実録ドラマ。原作は、本作の脚本も手掛けたピーター・モーガンの舞台劇で、同舞台でそれぞれニクソンとフロストを演じた「ナインスゲート」「スーパーマン リターンズ」のフランク・ランジェラと「クィーン」「アンダーワールド」のマイケル・シーンが映画版でもそのまま同じ役に起用された。

1974年。アメリカの歴史上、初めて任期途中で自ら職を辞した大統領という不名誉な称号を背負うことになったリチャード・ニクソン。その後は沈黙を守り、国民は彼の口から謝罪の言葉を聞けずにいた。その頃、英国の人気テレビ司会者デビッド・フロストは、より高いステータスを手に入れるべく全米進出の野望を抱いていた。そこで目を付けたのがニクソンの単独インタビュー番組というものだった。さっそく出演交渉を開始するフロストだったが、海千山千のニクソンは法外なギャラを要求しつつ交渉を有利に進めていく。さらに、3大ネットワークへの売り込みも、コメディアン上がりのフロストなんかに大物政治家の相手が務まるわけがないとの理由で不調に終わる。フロストはやむを得ず、番組を自主製作することを決意、そのために莫大な借金を抱え込むことに。こうしてようやくニクソンの単独インタビューには漕ぎ着けたものの、番組が放送局に売れるかどうかは、ニクソンから謝罪の言葉を引き出せるかどうか、その1点にかかっていたのだが…。

【クレジット】

監督	ロン・ハワード	Ron Howard
製作	ブライアン・グレイザー	Brian Grazer
	ロン・ハワード	Ron Howard
	ティム・ビーヴァン	Tim Bevan
	エリック・フェルナー	Eric Fellner
製作総指揮	ピーター・モーガン	Peter Morgan
	マシュー・バイアム・ショウ	Matthew Byam Shaw
	デブラ・ヘイワード	Debra Hayward
	ライザ・チェイシン	Liza Chasin
	カレン・ケーラ・シャーウッド	Karen Kehela Sherwood
	デヴィッド・ベルナルディ	David Bernardi

	トッド・ハロウェル	Todd Hallowell	
原作戯曲	ピーター・モーガン	Peter Morgan	
脚本	ピーター・モーガン	Peter Morgan	
撮影	サルヴァトーレ・トチノ	Salvatore Totino	
プロダクションデザイン	マイケル・コレンブリス	Michael Corenblith	
衣装デザイン	ダニエル・オーランディ	Daniel Orlandi	
編集	マイク・ヒル	Mike Hill	
	ダン・ハンリー	Dan Hanley	
音楽	ハンス・ジマー	Hans Zimmer	
出演	フランク・ランジェラ	Frank Langella	リチャード・ニクソン
	マイケル・シーン	Michael Sheen	デビッド・フロスト
	ケヴィン・ベーコン	Kevin Bacon	ジャック・ブレナン
	レベッカ・ホール	Rebecca Hall	キャロライン・クッシング
	トビー・ジョーンズ	Toby Jones	スウィフティー・リザール
	マシュー・マクファディン	Matthew MacFadyen	ジョン・バード
	オリヴァー・プラット	Oliver Platt	ボブ・ゼルニック
	サム・ロックウェル	Sam Rockwell	ジェームズ・レストン
	ケイト・ジェニングス・グラント	Kate Jennings Grant	
	アンディ・ミルダー	Andy Milder	
	パティ・マコーマック	Patty McCormack	
	ジム・メスキメン	Jim Meskimen	
	ジェフリー・ブレイク	Geoffrey Blake	
	クリント・ハワード	Clint Howard	
	ランス・ハワード	Rance Howard	